

都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】

～令和4年度の取組～

- 都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 資料3-1
- 都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】令和4年度 3本柱の取組・・・・・・ 資料3-2
- 都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】令和4年度の取組・・・・・・ 資料3-3

令和4年2月

新潟市都心のまちづくり推進本部



都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】

～市民とともに「かわ・まち・みなと」で紡ぐ過去から未来への成長エンジン～



1. 歴史の継承

- 江戸時代には、北前船の最大の寄港地となるなど、人・物・文化が交流する日本海側最大の湊町として繁栄し、幕末の開港五港にも選ばれた。その風情や趣は現在に受け継がれている。
- 日本海側初の特定重要港湾の指定や、地方空港初の国際空港指定、上越新幹線の開通や、高速道路網の整備など、産業や交通のインフラ整備が着実に進められてきた。
- 2007年には本州日本海側で唯一の政令指定都市となり、さらなる拠点性の向上に向けた施策を推進してきた。

2. 本市の現状・課題

- ① 新潟駅周辺整備事業の進展
- ② 都心エリアで民間開発の兆し
- ③ 若い世代の県外流出と人口減少
- ④ 老朽化したビルの更新の停滞
- ⑤ 進出企業のニーズを満たすオフィス床の不足

3. 時代の要請

- ① ウィズコロナ・アフターコロナへの対応
- ② SDGs(持続可能な開発目標)の実現
- ③ ゼロカーボンの推進(脱炭素社会の実現)
- ④ デジタル化の進展

4. 【「にいがた2km」の覚醒】へ

みなとまち新潟を象徴する信濃川と萬代橋から広がる「都心エリア」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民の皆様と一体で取り組むことで、『緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア』を創造し、8区のネットワーク強化を図りながら、『本市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン』としていく取組を推進。

5. 都心のまちづくり基本方針 三本の柱

- I. 人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり
- II. 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる
新たな価値の創造
- III. 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

6. 基本方針における推進項目

基本方針 I. 人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり

官民協働による「稼げる都心づくり」を推進し、その成長エネルギーを全市域へ波及。

推進項目 ① 都市機能の更新・充実に向けた都心部の再開発促進(都市再生緊急整備地域の活用)

- ② 戦略的な企業誘致の推進
- ③ 産業DX、ICT推進の先進エリアとしての取組強化
- ④ 歴史・文化・スポーツを通じた賑わいの創出
- ⑤ 観光資源を活かした交流人口の拡大

基本方針 II. 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造

都市と田園が調和する本市の魅力発信と、異業種間の協業・変革を進め、次世代に向けたまちづくり。

- #### 推進項目
- ① 「新潟の食と花」の魅力発信
 - ② 「儲かる農業」の推進
 - ③ 新たな価値やビジネスが創出される環境づくり
 - ④ 観光資源を活かした交流人口の拡大【再掲】

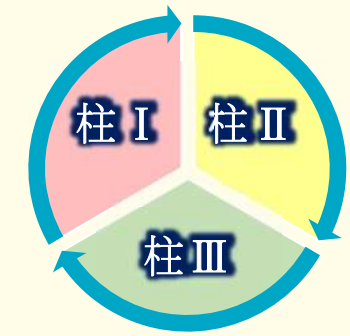
基本方針 III. 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

都市緑化の推進、道路空間・水辺空間の有効活用など、ゆとりと潤いのあるまちづくり。

- #### 推進項目
- ① 都心の水辺空間の魅力を十分に活かした賑わいの創出
 - ② くつろげる 歩いて楽しい緑豊かな都市空間の実現
 - ③ 都心における各エリアの特性を活かした
良好な都市景観の形成

基本方針
I

人・モノ・情報の中心拠点となる稼げる都心づくり



高度な都市機能が集積し、安心安全で災害に強い都心の再整備を官民協働の取組により進め、ビジネス拠点を形成して魅力ある雇用の場を創出するとともに、創業・起業のチャレンジを積極的に支援することで、若者の県外流出を抑え、新たな流入を図ります。産業の高度化や地域資源の高付加価値化などの取組が、ラボから都心エリアへ、そして全市域へと広がるまちの姿を実現させ、ビジネスを展開するまちとして、国内外から選ばれる都市を目指します。

みなとまちの歴史文化の魅力を継承・発信するとともに、文化創造の取組やスポーツを通じた賑わいの創出、観光資源を活かした情報発信や広域連携などにより、市内外からの来訪者で賑わい、活力あふれるまちを目指します。

推進項目 ① 都市機能の更新・充実に向けた都心部の再開発促進
(都市再生緊急整備地域の活用)

高度な機能を備える都心形成を推進するとともに、脱炭素社会の推進や防災力の向上など安心安全な都心づくりを目指します。

- ・新潟都心地域優良建築物等整備事業(新潟駅南口西地区)など



推進項目 ② 戦略的な企業誘致の推進

魅力ある雇用の場の創出はもとより、立地支援制度の新設・拡充により、国内外の企業から「選ばれる都市」の実現を目指します。

- ・スマートビル建設促進補助金
 - ・デジタル・イノベーション企業立地促進補助金
- など



推進項目 ③ 産業DX、ICT推進の先進エリアとしての取組強化

DXの促進やICTの活用を積極的に支援することで、新事業の創出や高付加価値化の取組を促進します。

- ・DXプラットフォームの推進(先端技術を活用した実証補助、5Gビジネスラボの推進)など



推進項目 ④ 歴史・文化・スポーツを通じた賑わいの創出

みなとまちの歴史・文化を活かした魅力の創出や、文化創造と発信、スポーツによる賑わいの創出を図ります。

- ・にいがたアニメ・マンガフェスティバル(がたふえす)
 - ・新潟シティマラソン
- など



推進項目 ⑤ 観光資源を活かした交流人口の拡大

観光資源を最大限に活用するとともに、様々な媒体による情報発信やMICEの推進などにより、交流人口の拡大を図ります。

- ・新しい観光スタイルの推進
 - ・世界遺産登録を見据えた連携の推進
 - ・MICEの誘致
 - ・新・新潟駅観光案内センターの整備
- など



その他 商店街の活性化

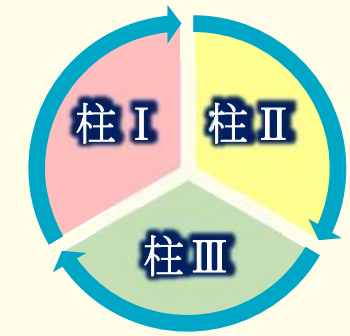
魅力あるイベントや複数商店街の連携を促進するほか、魅力的なお店の創出を支援することにより、商店街の活性化を図ります。

- ・商店街活性化ステップアップ事業
 - ・地域を支える商店街支援事業
 - ・商店街空き店舗活用事業
- など



基本方針
II

都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる
新たな価値の創造



「にいがた2 km」において8区の魅力に触れ、味わいを楽しむマルシェの開催や、食と花の関係者のネットワークづくりを推進し、本市の強みである食と花の魅力を内外に向け強力に発信することで、消費拡大につなげ、地域経済の活性化を図ります。

DXプラットフォームやスマート農業の分野において生まれている、都心と8区の連携の取組をさらに加速させ、産業の高度化やイノベーションの創出、「儲かる農業」の実現を目指します。

都心エリアの活力と市内8区の持つ良い所を結び付け発展させていく、「8区のネットワークの深化」をより一層強化し推進するための体制づくりを行い、都心と8区の更なる連携に向けた方策を検討します。

推進
項目 ①

「新潟の食と花」の魅力発信

関係者のネットワークを強化し、本市の強みである食と花の魅力を内外に発信します。

- ・にいがた2 km食花マルシェの開催
 - ・食文化創造都市の推進
(民間プロジェクトへの助成)
- など



推進
項目 ②

儲かる農業の推進

スマート農業やフードテック・アグリテックの取組を進め、新たな付加価値を創出することで、「儲かる農業」を推進します。

- ・農業DX・SDGsモデルへの支援
 - ・スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成
- など



推進
項目 ③

新たな価値やビジネスが創出される環境づくり

多様な企業や人材、技術やデータなどをつなぐプラットフォームの構築やスタートアップ支援により、イノベーションや新事業の創出を図ります。

- ・DXプラットフォームの推進
 - ・新事業展開のサポート
 - ・新事業展開資金貸付金
- など



推進
項目 ④

観光資源を活かした交流人口の拡大【再掲】

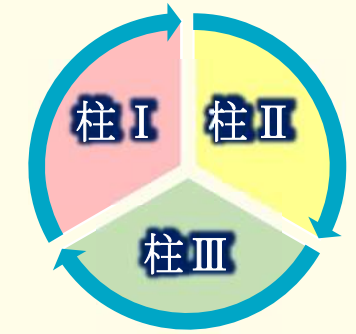
観光資源を最大限に活用するとともに、様々な媒体による情報発信やMICEの推進などにより、交流人口の拡大を図ります。

- ・新しい観光スタイルの推進
 - ・世界遺産登録を見据えた連携の推進
 - ・MICEの誘致
 - ・新・新潟駅観光案内センターの整備
- など



基本方針
Ⅲ

居心地が良く、市民が主役になるまちづくり



信濃川やすらぎ堤から河口の左右岸へとつながる、本市が誇る豊かな水辺資源を活かし、賑わいがあふれ、人が集いゆったりと過ごせる魅力的な水辺空間を創出します。

都心エリアにおいて、道路空間の再構築や緑化の推進、居心地がよい滞在空間の確保や多様な交通手段による回遊性の向上を図り、人に優しく歩いて楽しい「ウォーカブルな空間づくり」を推進します。

「にいがた2km」の各エリアにおける将来ビジョンを整備し、官民連携の推進組織であるエリアプラットフォームを構築し、様々な市民活動を通じて魅力と価値の向上を図るとともに、各エリアの特性を活かした良好な都市景観の形成に向けた取組を推進します。

推進
項目 ①

都心の水辺空間の魅力を十分に活かした賑わいの創出

多様な水辺資源を活かし、賑わいを創出するとともに、人が集いゆったりと過ごせる魅力的な水辺空間の形成を図ります。

- ・都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造
(ミズベリング信濃川やすらぎ堤の実施)
- ・新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定
など



推進
項目 ②

くつろげる 歩いて楽しい
緑豊かな都市空間の実現

都心の緑化や道路空間の再構築、多様な交通手段による回遊性の向上など、緑豊かで居心地の良い人中心の都市空間の形成を目指します。

- ・東大通 人中心の空間づくりの推進
- ・旧新潟駅前通ストリートデザインの推進
- ・緑のまちなか空間創造事業
- ・にいがた2 kmシェアサイクル導入事業
など



推進
項目 ③

都心における各エリアの特性を活かした良好な都市景観の形成

良好な景観形成に向けた取組を推進するとともに、ユニバーサルデザインにも配慮したまちづくりを進めます。

- ・新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進
など





都心のまちづくり【「にいがた2km」の覚醒】令和4年度 of 取組




資料3-3

基本方針 I . 人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり ~官民協働による「稼げる都心づくり」を推進し、その成長エネルギーを全市域へ波及~

推進項目	事業名	事業概要	予算(千円)	目指す成果	担当課
①都市機能の更新・充実に向けた都心部の再開発促進 (都市再生緊急整備地域の活用) 高度な機能を備える都心形成を推進するとともに、脱炭素社会の推進や防災力の向上など安心安全な都心づくりを目指します。 	新潟都心地域優良建築物等整備事業の推進	都市再生緊急整備地域の指定を受け、新潟市内で初の都市再生特別地区となる新潟駅南口西地区の事業について、新潟市の玄関口にふさわしいビジネス拠点として、高度な機能と風格を備えた都市空間の形成を図るため、民間事業者に対して事業費の一部を国とともに助成します。	248,960	令和2年度から令和6年度の5年間で新規開発の届け出13件	都市政策部 まちづくり推進課
	②戦略的な企業誘致の推進 魅力ある雇用の場の創出はもとより、立地支援制度の新設・拡充により、国内外の企業から「選ばれる都市」の実現を目指します。 	スマートビル建設促進補助金(新設)	都心エリアへの進出企業ニーズに沿った賃貸用オフィスが不足している状況を踏まえ、都市再生緊急整備地域における高機能オフィスの整備を促進することで、企業誘致を推進し雇用の場を創出するため、オフィスビル建設に対する補助制度を創設します。	令和5年度以降予算化	前年度実績以上
	デジタル・イノベーション企業立地促進補助金(現・情報通信関連産業立地促進事業補助金)(拡充)	にいがた2kmへの企業進出を促進するため、都市再生緊急整備地域における新築オフィスビルへ入居する市外IT企業等へのオフィス賃借料等補助を拡充します。	106,000		経済部 企業誘致課
	スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成	フードテック・アグリテック(食・農×テクノロジー)をキーワードに、市内企業の新事業やスタートアップ企業が次々と生まれる好循環の形成を目指して、市内企業とスタートアップ等との協業を促進するほか、新事業創出プログラムを実施します。	24,700	市内企業とスタートアップ企業の連携 令和2年度から令和4年度の3年間で12件	経済部 産業政策課
	DXプラットフォームの推進	市内企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)と異業種連携を通じた新規事業開発を支援するため、DXプラットフォームの運営を継続します。また、にいがた2kmエリア内の地形や構造物などを3Dで精緻に表現した都市モデル「バーチャルにいがた2km」を構築し、バーチャルを活用した今後の新たなビジネスの基盤として公開し、各事業者による多様なビジネス創出を後押しします。	52,000	プラットフォームを通じて事業化した件数:12件/ 令和4年度から令和5年度	経済部 成長産業支援課
③産業DX、ICT推進の先進エリアとしての取組強化 DXの促進やICTの活用を積極的に支援することで、新事業の創出や高付加価値化の取組を促進します。 	地域イノベーション推進センターの運営(新潟IPC財団)	新潟IPC財団と連携し、金属加工をはじめとする地域産業の持続的な発展に向け、成長産業として需要拡大が見込まれている航空機関連産業への中小企業の参入支援を行うとともに、「新潟市戦略的複合共同工場」を核とした産業クラスターの形成を図ります。	12,093	5Gビジネスラボ活用件数:5件/年	経済部 成長産業支援課
	DXプラットフォームの推進【再掲】	市内企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)と異業種連携を通じた新規事業開発を支援するため、DXプラットフォームの運営を継続します。また、にいがた2kmエリア内の地形や構造物などを3Dで精緻に表現した都市モデル「バーチャルにいがた2km」を構築し、バーチャルを活用した今後の新たなビジネスの基盤として公開し、各事業者による多様なビジネス創出を後押しします。	52,000	・プラットフォームを通じてデジタル化やDXに取り組んだ企業数:20件/令和4年度から令和5年度 ・プラットフォーム会員企業数:90社(令和5年度時点)	経済部 成長産業支援課
	ICT技術を活用したスマートシティの推進	ICT技術を活用して賑わいのあるまちなかの実現を目指している民間主体の新潟市スマートシティ協議会と連携し、イベントの開催や新規出店に伴って生じる人の流れの変化を予測・分析する解析ソフトの精度向上を進めます。	7,000	市が主催するイベントで人の流れの変化を解析するソフトによる予測・分析を実施した回数年間3回の活用	都市政策部 都市計画課

推進項目	事業名	事業概要	予算(千円)	目指す成果	担当課
④歴史・文化・スポーツを通じた賑わいの創出 みなとまちの歴史・文化を活かした魅力の創出や、文化創造と発信、スポーツによる賑わいの創出を図ります。 	文化財保護調査事業	歴史的建造物の把握・調査及び所有者等との連携を通じ、新規文化財指定及び登録を行います。	4,922	歴史的建造物の新規指定及び新規登録を着実に推進	文化スポーツ部 歴史文化課
	にいがたアニメ・マンガフェスティバル開催事業	万代・古町・白山エリアを会場に、人気声優やアニソンシンガーのステージ、作品展、痛車展示、コスプレパレードなど様々なイベントを開催し、「マンガ・アニメのまち にいがた」を発信するマンガ・アニメの祭典。このイベントにおいて、ARやVRなどの最新技術を取り入れたコンテンツの検討を進めます。	5,000	最新技術を取り入れたコンテンツを企画	文化スポーツ部 文化政策課
	市民芸術文化会館文化事業補助金	Noism Company Niigataをはじめとした、優れた舞台芸術作品を新潟から発信する創造事業や、ジュニアの人材育成等に対して支援を行い、市民の文化活動の活性化を図るとともに、文化発信の拠点化を進めることにより、都市の魅力向上を図ります。	155,000	質の高い舞台芸術作品の創造・発信による来館者数の増加	文化スポーツ部 文化政策課
	新潟シティマラソン開催費	日本海や信濃川といった新潟ならではの水辺を望みながら、萬代橋などの街中もコースに組み入れた本市の一大スポーツイベント。車いす利用者や親子、高齢者などが参加することができる種目を新設し、4年ぶりの開催を目指します。	41,000	参加ランナーからの大会評価点数を前回実績以上(前回実績:65.9点)	文化スポーツ部 スポーツ振興課
⑤観光資源を活かした交流人口の拡大 観光資源を最大限に活用するとともに、様々な媒体による情報発信やMICEの推進などにより、交流人口の拡大を図ります。 	新しい観光スタイルの推進	新潟市新しい観光スタイル推進協議会を中心として、新しい生活様式に基づいた安心安全な旅行商品造成や修学旅行誘致の支援を行うとともに、食・酒・古町芸妓の観光資源としての魅力向上に取り組むなど、本市にふさわしい新しい観光スタイルを推進します。また、新しい生活様式に対応した各種イベント開催を支援します。	174,500	延べ宿泊者数(日本人)をなるべく早期に新型コロナウイルス感染拡大前の水準(令和元年:2,258千人泊)まで回復させる。	観光・国際交流部 観光政策課 観光推進課
	新・新潟駅観光案内センターの整備	新潟駅周辺整備事業に合わせて、令和6年初めの供用開始を目指し、来訪者のおもてなしと、新潟の魅力発信の拠点としての新しい観光案内センターの整備を進めます。 令和3年度基本計画策定 → 令和4年度基本設計・実施設計 → 令和5年度施設整備	6,600	新潟の玄関口として来訪者へのおもてなしと新潟の魅力発信の拠点となるよう設計を進め完了する。	観光・国際交流部 観光推進課
	MICEの誘致	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているMICEの開催について、安心安全な環境でコンベンションを開催できるよう支援します。	67,000	感染状況を見ながら支援を継続しMICE開催に結び付ける。	観光・国際交流部 観光推進課
	広域連携による誘客促進	新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、佐渡市、会津若松市等との都市間連携や北前船日本遺産連携等のテーマ連携を強化し、県内、近隣県、全国、国外と、段階に応じたターゲットに向けて、本市への誘客の促進を図ります。	11,783	延べ宿泊者数(日本人)をなるべく早期に新型コロナウイルス感染拡大前の水準(令和元年:2,258千人泊)まで回復させる。	観光・国際交流部 観光推進課
	世界遺産登録を見据えた連携の推進	「佐渡島の金山」の世界遺産登録に向けた国内推薦を見据え、佐渡市、JR東日本はじめ関係事業者と連携した誘客促進キャンペーンの実施と、それに伴う受入環境整備を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復及び交流人口の拡大を図ります。	15,000	延べ宿泊者数(日本人)をなるべく早期に新型コロナウイルス感染拡大前の水準(令和元年:2,258千人泊)まで回復させる。	観光・国際交流部 観光推進課
	クルーズ船の誘致推進	新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、県や関係団体と連携し、受入体制の構築を図り、国内船寄港に備えます。また、海外との往来再開を見据えて、船社、旅行社へのセールス活動を継続します。	3,560	感染状況を見ながら取り組みを継続し可能な限り寄港に結び付ける。	観光・国際交流部 観光推進課

推進項目	事業名	事業概要	予算(千円)	目指す成果	担当課
⑥その他(商店街の活性化) 魅力あるイベントや複数商店街の連携を促進するほか、魅力的なお店の創出を支援することにより、商店街の活性化を図ります。 	商店街活性化ステップアップ事業	商店街活性化に向けた研究・研修、地域ニーズ等を把握するための調査や、新たなサービスの創出などに取り組む場合、その費用を支援します。	19,946	前年度実績以上	経済部 商業振興課
	地域を支える商店街への支援	消費喚起やにぎわい創出など商店街の活性化に向けた活動を支援します。特に、他の商店街等と連携して行う取組に対して支援を強化します。	130,000	前年度実績以上	経済部 商業振興課
	古町地区の魅力創造	古町地区将来ビジョンの具現化を図るため、歴史や文化といった地域資源を活かした新たなコンテンツの開発を支援します。	10,000	制度活用件数2件以上	都市政策部 まちづくり推進課
	中小企業の経営強化支援 (新潟IPC財団補助金)	多様化する市内中小企業の経営課題を解決し、経営改善や成長を後押しするため、専門人材による相談窓口を設けるほか、販路拡大・商品開発などを支援します。	88,254	既存企業の経営課題解決や起業・創業を支援する。	経済部 産業政策課
	創業時の賃料補助(店舗)	市内の空き店舗を活用して創業する場合、その店舗賃借料を支援します。	4,462	新規採択件数5件以上	経済部 商業振興課
	商店街空き店舗活用への支援	市内商店街の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	2,000	新規採択件数1件以上	経済部 商業振興課
	古町地区空き店舗活用への支援	古町地区商店街及び、まちづくり会社(都市再生推進法人)と連携し、古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	25,000	新規採択件数6件以上	経済部 商業振興課
	チャレンジショップ出店への支援	古町地区に携わる官民で構成する運営委員会でチャレンジショップを運営し、総合的に支援できる体制の下、事業者の店舗展開を推進する事業を引き続き支援します。	11,950	新規採択件数2件以上	経済部 商業振興課
中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	市内で新規開業等を行う事業者に対し、必要な経費を融資するとともに、融資時に必要な信用保証料や利子の一部を補助します。	911,199	単年度あたり170件の新規貸付	経済部 商業振興課	

基本方針Ⅱ 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造


～都市と田園が調和する本市の魅力発信と、異業種間の協業・変革を進め、次世代に向けたまちづくり～

推進項目	事業名	事業概要	予算(千円)	目指す成果	担当課
①「新潟の食と花」の魅力発信 関係者のネットワークを強化し、本市の強みである食と花の魅力を内外に発信します。 	にいがた2km食花マルシェの開催	にいがた2kmにおいて、令和4年10月に「食花マルシェ」を開催し、8区の連携による物販や飲食などが詰まった都心エリアの賑わいを創出することで、本市の強みである「食」「農」の魅力を市の内外に向けて発信します。	9,000	市内産農産物に対して誇りや愛着を感じている市民の割合令和4年度89.0% ※市政世論調査 令和2年度87.9%(現状)から令和7年度95.0%を目指すもの	農林水産部 食と花の推進課
	食文化創造都市の推進	食と農と文化を融合した創造的なまちづくりを推進するため、食文化を通じて地域の魅力を体験する「ガストロノミー(食文化)ツーリズム」のコンテンツを発信するとともに、民間事業者の取り組みを支援します。また、若手料理人への支援を行い、本市の食の魅力発信を担う人材の育成を通じて、みなとまちと田園に育まれた本市の食文化の魅力を市内外に発信し、ポストコロナでの交流人口の拡大を図ります。	4,381	民間事業者による新潟都心のまちづくりの趣旨に沿った事業の実施	農林水産部 食と花の推進課
②儲かる農業の推進 スマート農業やフードテック・アグリテックの取組を進め、新たな付加価値を創出することで、「儲かる農業」を推進します。 	農業DX・SDGsモデルへの支援	持続可能な農業の実現を目的に、農業デジタルトランスフォーメーション(DX)によって生産性・収益性向上を図る取り組みや、SDGsに繋がる環境負荷低減の取り組みに資する革新的農業の提案を募集し、成果目標達成に有効なモデル農業者の事業を支援します。また、モデル農業者の取り組みを広く情報発信し、全市的な取り組みの横展開を図ります。	10,000	モデル事業の事業採択数5件(令和4年度)	農林政策部 農林政策課
	アグリビジネス推進事業	農業者や企業の新たな農業関連事業(アグリビジネス)を支援するため、相談窓口の設置、マッチング、国家戦略特区の規制緩和活用などを行います。また、スマート農業の普及を図るため、先端技術の実証や実演などを行います。	148	新たな取組の創出に向けたIT事業者と農業事業者のマッチング	農林水産部 農林政策課
	スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成【再掲】	フードテック・アグリテック(食・農×テクノロジー)をキーワードに、市内企業の新事業やスタートアップ企業が次々と生まれる好循環の形成を目指して、市内企業とスタートアップ等との協業を促進するほか、新事業創出プログラムを実施します。	24,700	市内企業とスタートアップ企業の連携 令和2年度から令和4年度の3年間で12件	経済部 産業政策課
③新たな価値やビジネスが創出される環境づくり 多様な企業や人材、技術やデータなどをつなぐプラットフォームの構築やスタートアップ支援により、イノベーションや新事業の創出を図ります。 	DXプラットフォームの推進【再掲】	市内企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)と異業種連携を通じた新規事業開発を支援するため、DXプラットフォームの運営を継続します。また、にいがた2kmエリア内の地形や構造物などを3Dで精緻に表現した都市モデル「バーチャルにいがた2km」を構築し、バーチャルを活用した今後の新たなビジネスの基盤として公開し、各事業者による多様なビジネス創出を後押しします。	52,000	プラットフォームを通じて事業化した件数:12件/令和4年度から令和5年度	経済部 成長産業支援課
	スタートアップ企業と市内企業との協業促進、起業家の育成【再掲】	フードテック・アグリテック(食・農×テクノロジー)をキーワードに、市内企業の新事業やスタートアップ企業が次々と生まれる好循環の形成を目指して、市内企業とスタートアップ等との協業を促進するほか、新事業創出プログラムを実施します。	24,700	市内企業とスタートアップ企業の連携 令和2年度から令和4年度の3年間で12件	経済部 産業政策課
	新事業展開のサポート	ビジネスモデルの転換による経営改善が必要な市内中小企業者の取り組みを後押しするため、新事業展開や、事業再構築に係る経費を支援します。	280,000	補助支援件数50件	経済部 産業政策課
	新事業展開資金貸付金	ビジネスモデルの転換による経営改善が必要な市内中小企業者の取り組みを後押しするため、新事業展開や事業再構築を図る中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。	840,000	新事業展開のサポートを受ける事業者の資金調達の円滑化を支援する。	経済部 商業振興課
④観光資源を活かした交流人口の拡大【再掲】					

基本方針Ⅲ. 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり ～都市緑化の推進、道路空間・水辺空間の有効活用など、ゆとりと潤いのあるまちづくり～

推進項目	事業名	事業概要	予算（千円）	目指す成果	担当課
<p>①都心の水辺空間の魅力を十分に活かした賑わいの創出</p> <p>多様な水辺資源を活かし、賑わいを創出するとともに、人が集いゆったりと過ごせる魅力的な水辺空間の形成を図ります。</p>  	都心軸・萬代橋周辺エリア賑わい空間の創造	都心の水辺空間の賑わい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	1,600	ミズベリングの実施によるやすらぎ堤のエリア活性化と魅力の発信・発揮	都市政策部 まちづくり推進課
	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定	新潟駅・万代地区周辺におけるまちなかウォークラブルに向けた将来ビジョンの作成および公民連携エリアプラットフォームの構築を行います。	10,000	新潟駅・万代地区における将来ビジョンの策定およびエリアプラットフォームの構築	都市政策部 まちづくり推進課
	にいがたの川と水辺の魅力の創出・発信	大河津分水通水100周年、関屋分水通水50周年を記念し、信濃川の治水、利水と新潟の繁栄の歴史を再認識するとともに、にいがた2kmを結ぶ水辺環境でのさらなる賑わいを創出していくため、やすらぎ堤において体験型イベントを開催します。	10,000	やすらぎ堤をはじめとした水辺の魅力の発信と賑わい空間の創出	土木部 土木総務課
	万代島にぎわいみなと創造事業	万代島のにぎわい創出に向けて、新潟県との協働により、新潟交通が運行している既存の「みなと循環線」の万代島地区延伸の実証運行を行います。	844	アクセス機能の強化（各拠点と万代島地区の周遊性の向上、万代島地区内の回遊性の創出）	都市政策部 港湾空港課
	都市デザイン推進事業	「新潟都心の都市デザイン」の具体化に向け、都心部のにぎわい創出のため、関係者と協議しながら回遊性を向上させる効果的なわかりやすい案内サインを整備します。	4,000	円滑なアクセスに向けたサイン整備	都市政策部 港湾空港課
	万代島にぎわい空間の創造	万代島多目的広場の利用促進に向けた取り組みや新潟魚市場跡地を活用した民設民営の市民市場（ピアBandai）を通じて、万代島地区のにぎわいを創出します。	32,438	万代島多目的広場の利活用を促進し、利用者数となるべく早期に新型コロナウイルス感染拡大前の水準（令和元年度：95千人）まで回復させる。	都市政策部 港湾空港課
<p>②くつろげる 歩いて楽しい緑豊かな都市空間の実現</p> <p>都心の緑化や道路空間の再構築、多様な交通手段による回遊性の向上など、緑豊かで居心地の良い人中心の都市空間の形成を目指します。</p>  	東大通 人中心の空間づくりの推進	新潟駅とまちをつなぐ象徴的な道路である東大通において、新潟駅周辺整備事業の進捗に合わせ、将来的な人中心の空間創出に向けた段階的な転換を図るため、居心地がよい滞在空間と賑わいの創出を公民連携により実施します。	14,000	社会実験の実施による居心地がよい滞在空間と賑わいの創出	都市政策部 まちづくり推進課
	旧新潟駅前通ストリートデザインの推進	エリア関係者との勉強会を重ね、将来的な道路空間再構築を見据えた社会実験を実施し、その結果を踏まえたストリートデザイン基本計画（道路空間再構築等）を作成します。	11,500	旧新潟駅前通におけるストリートデザイン基本計画の作成	都市政策部 まちづくり推進課
	にいがた2km周辺における駐車場実態調査	にいがた2kmエリア内におけるウォークラブルな空間づくりの方向性にあわせ、駐車場条例の見直しや駐車場の出入口規制などを検討するための基礎資料として、既存駐車場の需給状況調査と将来需要分析を行います。	15,000	現在の需給バランスの確認、将来需要の予測、配置適正化の検討などを行い、エリアごとのまちづくり方針に資する駐車場制度となるように既存制度（駐車場整備地区や駐車場条例）を見直す。	都市政策部 都市計画課
	新潟駅・万代地区周辺の良い景観形成の推進	沿道建物の形態・意匠などを誘導するため、都心軸（新潟駅～万代）・副軸（弁天ルート、花園ルート）・旧新潟駅前通の景観計画特別区域指定を目指します。	6,500	対象となる地区の現況調査及び地権者の合意形成を推進し、景観計画特別区域指定に向けた景観形成基準を作成する。	都市政策部 まちづくり推進課

推進項目	事業名	事業概要	予算（千円）	目指す成果	担当課
	緑のまちなか空間創造	にいがた2kmを花とみどりで彩るとともに、他部署と連携した緑化イベントを開催し、賑わいを創出することで都心軸としての魅力向上や市民一人一人の緑化意識の向上に取り組みます。	22,000	・賑わいを創出し都心軸としての魅力向上 ・市民の緑化意識向上	土木部 公園水辺課
	新潟駅周辺トイレ改修事業	都市機能の向上を図るため、新潟駅南口広場及び花園の既存トイレの改修を行います。	50,000	利用者の利便性向上	中央区 建設課 窓口サービス課
	公衆喫煙所の設置（南口東側）	新潟駅南口喫煙所のリニューアル	2,600	分煙環境の整備	環境部 廃棄物対策課
	古町交差点整備事業	古町地区の回遊性の向上を図るため、一般国道116号西堀交差点の横断歩道設置に併せて、古町十字路の交差点のコンパクト化を行います。	8,000	古町地区の回遊性向上	中央区建設課
	新潟都心地域民有地緑化支援事業	都心軸で魅力ある緑の空間形成を図るため、民間のビルなどの建て替え等において、民有地緑化を誘導できるような支援を行う新たな制度を創設し、運用を行います。	2,000	（仮称）民有地緑化ガイドラインの策定、及び緑化を支援する新たな制度の活用促進	土木部 公園水辺課
	にいがた2kmシェアサイクルの導入	にいがた2kmエリアの回遊性向上等を目的に、クレジットカードなどのキャッシュレス決済により、無人管理型の複数あるポート間で自由に貸出／返却を行うことが可能となる電動自転車を用いたシェアサイクルを導入します。	51,300	令和6年度のシェアサイクル車両回転数（1日当たりの利用頻度）1.5回転／台・日 （令和8年度の達成目標回転数 2.0回転／台・日以上）	都市政策部 都市交通政策課

推進項目	事業名	事業概要	予算（千円）	目指す成果	担当課
③都心における各エリアの特性を活かした良好な都市景観の形成 良好な景観形成に向けた取組を推進するとともに、ユニバーサルデザインにも配慮したまちづくりを進めます。 	新潟駅・万代地区周辺の良好な景観形成の推進【再掲】	沿道建物の形態・意匠などを誘導するため、都心軸（新潟駅～万代）・副軸（弁天ルート、花園ルート）・旧新潟駅前通の景観計画特別区域指定を目指します。	6,500	対象となる地区の現況調査及び地権者の合意形成を推進し、景観計画特別区域指定に向けた景観形成基準を作成する。	都市政策部 まちづくり推進課
	文化財保護調査事業【再掲】	歴史的建造物の把握・調査及び所有者等との連携を通じ、新規文化財指定及び登録を行います。	4,922	歴史的建造物の新規指定及び新規登録を着実に推進	文化スポーツ部 歴史文化課

その他

推進項目	事業名	事業概要	予算（千円）	目指す成果	担当課
①「にいがた2km」の情報発信マネジメント にいがた2kmの魅力や取組を集約し、効果的に情報発信することで、更なる賑わいとまちづくりへの参画機運を醸成します。	にいがた2kmの魅力発信	にいがた2kmの魅力の効果的に発信するための広報戦略を作成します。また、情報発信プラットフォームとなる特設ホームページを構築するとともに、広報戦略に基づき、多様な媒体を活用しながらまちづくりの取り組みや成果等を発信します。	9,000	ホームページアクセス数 3,000回/月 （令和3年実績：2,541回/月）	都市政策部 まちづくり推進課
②官民連携によるエリアマネジメントの推進 多様な主体がまちづくりに参加しやすい環境づくりを推進し、官民連携による持続可能なエリアマネジメントを進めます。	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの策定【再掲】	新潟駅・万代地区周辺におけるまちなかウォークアブルに向けた将来ビジョンの作成および公民連携エリアプラットフォームの構築を行います。	10,000	新潟駅・万代地区における将来ビジョンの策定およびエリアプラットフォームの構築	都市政策部 まちづくり推進課